



Notes Consortium
Notes Consortium

ザ・ノーツ研究会

ノーツコンソーシアム オープンセミナー&FESTA 2023

スピーカー紹介



プロフィール

- ✓ 富士ソフト株式会社 庄司 拓真
2018年度入社。ファストシステムソリューショングループ所属。
お客様先で、ID管理WFシステムなどの様々なNotesDBの保守を担当。
- ✓ 富士ソフト株式会社 五十嵐 加織
2019年度入社。ファストシステムソリューショングループ所属。
お客様先へ出向し、業務アプリ系保守やNotesのDBの作成やNotes更改支援を担当。
- ✓ 富士ソフト株式会社 川越 健太
2019年度入社。ファストシステムソリューショングループ所属。
お客様先へ出向し、業務系経理システムの運用保守を担当。

ザ・ノーツ研究会について



目的

HCL Notes/Domino の新機能などの検証を行いながらより効果的な活用方法について研究をする。



活動内容

3チームに分かれてAWSの検証環境を活用し、ハンズオンを中心に研究を実施



活動の様子

- ✓ 2022年度は、14社 22名が参加
- ✓ HCL 様より最新情報を提供してもらいながら、V12.0.2の検証を実施

ザ・ノーツ研究会 活動



2022年度 活動履歴

回	日程	内容
第1回	4月26日 (火)	キックオフミーティング (年間計画、メンバー自己紹介など)
第2回	5月24日 (火)	リーダーと活動内容の方針決め (ブレイクアウトセッション)
第3回	6月28日 (火)	HCL Notes/Domino V12 新機能、β版評価 (ブレイクアウトセッション)
第4回	7月19日 (火)	HCL Notes/Domino V12 新機能、β版評価 (ブレイクアウトセッション)
第5回	8月23日 (火)	HCL Notes/Domino V12 新機能、β版評価 (ブレイクアウトセッション)
第6回	9月27日 (火)	HCL Notes/Domino V12 新機能、β版評価 (ブレイクアウトセッション)
第7回	11月29日 (火)	HCL Notes/Domino V12.0.2 (正式版) 評価、FESTA 2023 発表準備
第8回	12月20日 (火)	HCL Notes/Domino V12.0.2 (正式版) 評価、FESTA 2023 発表準備

発表内容



Notesクライアント V12.0.2 UI変更点



リスタイル機能検証



バックアップとリストア機能検証

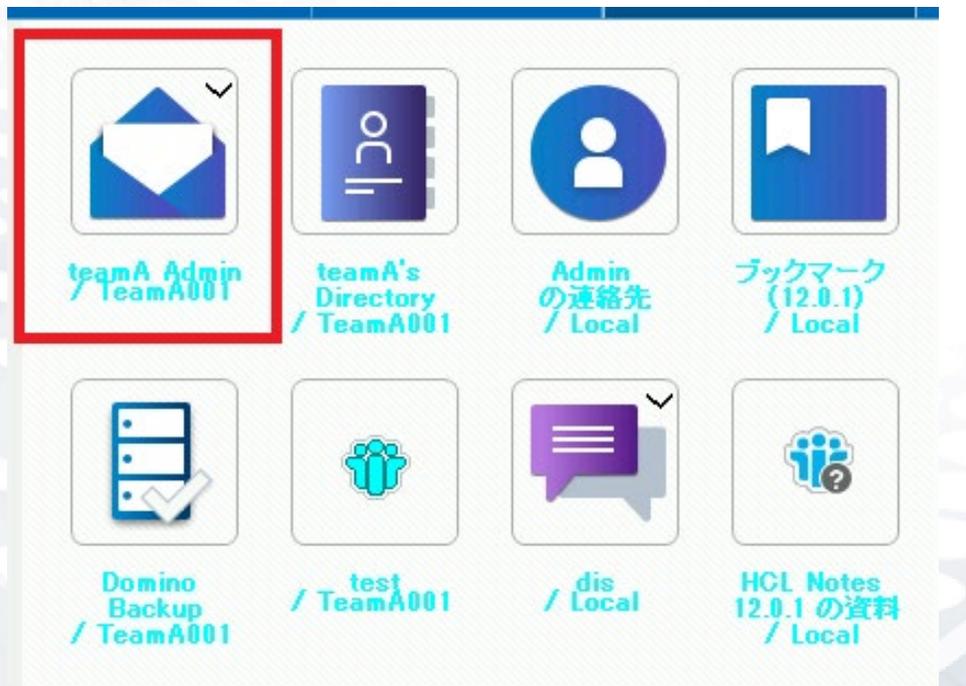


メール添付ファイルのウイルススキャン

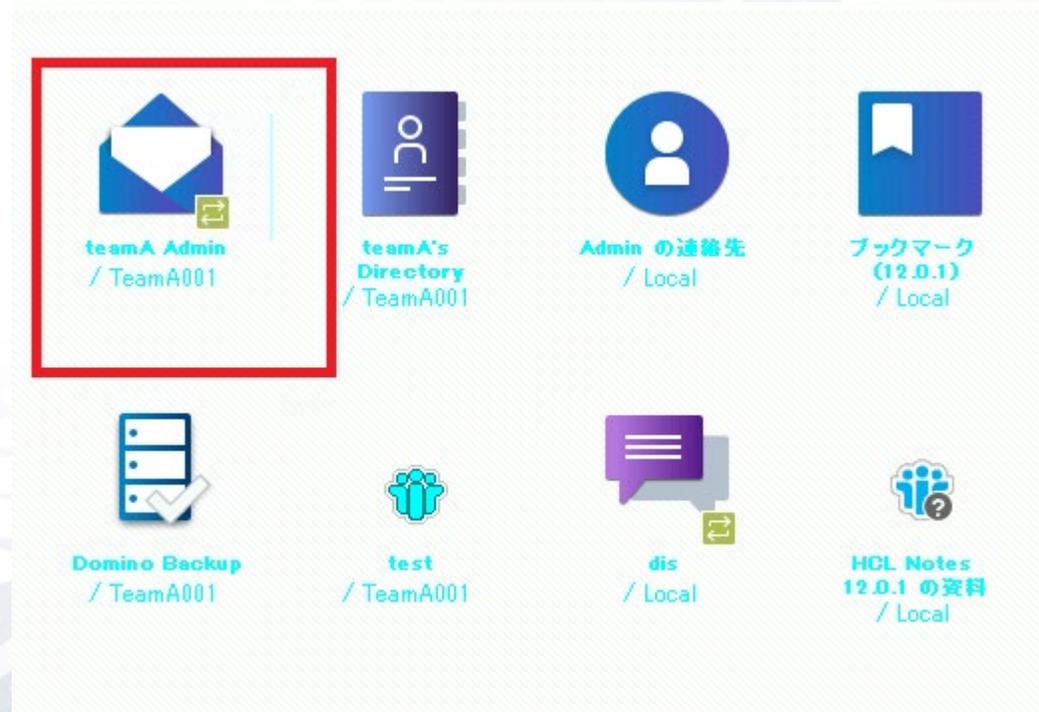
Notesクライアント V12.0.2 UI変更点 ①

- レプリカ選択ボタン(▼)、DBアイコンの黒枠線、DBアイコン間隔に違い。
- Notes.iniに下記を設定すれば、12.0.1UIに変更が可能。

EnableV1202WorkspaceLook=0



12.0.2



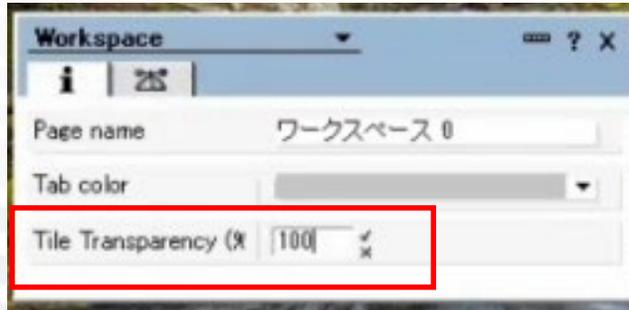
12.0.1

Notesクライアント V12.0.2 UI変更点 ②

▶ DBアイコン余白の透過

※画像は12.0.2 Early Access Sep EAP5

ワークスペースのプロパティからDBアイコン余白部分の透過率を設定可能



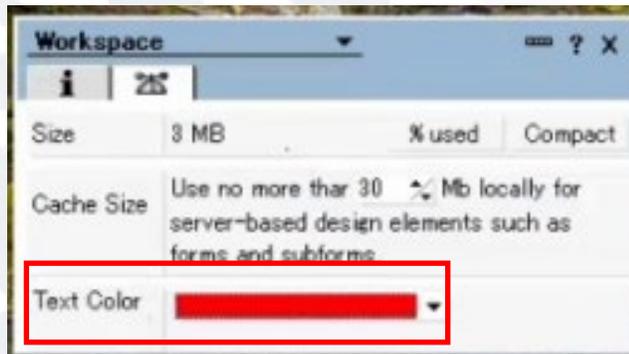
透過率100%



透過率0%

▶ ワークスペースの文字設定

ワークスペース上のテキストカラーとBoldが設定可能。



通常



Bold



赤字

WorkspaceTextColor=<R>,<G>,,**Red**

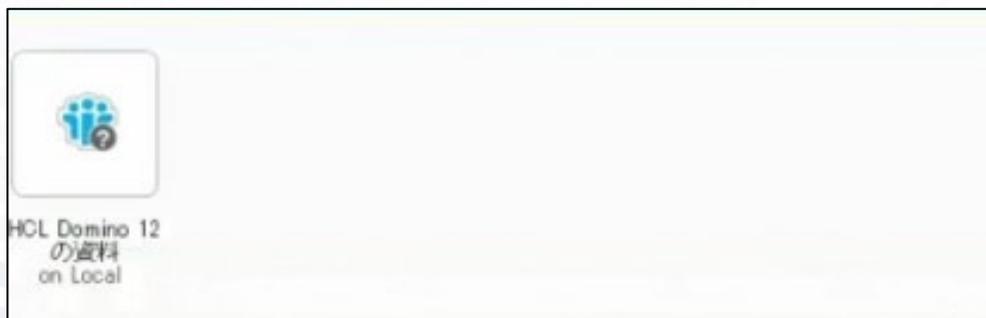
Notesクライアント V12.0.2 UI変更点 ③



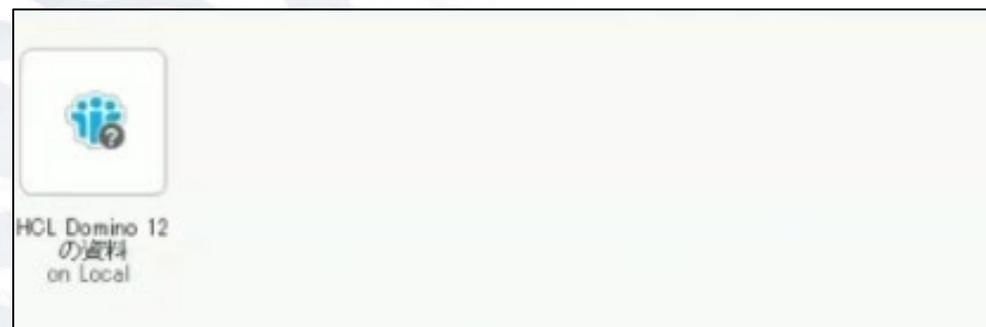
背景の種類

※画像は12.0.2 Early Access Sep EAP5

1.None



2.Default



3.Dark(新規)



4.Image(新規)



5.Choose

任意の画像を選択可能。

リスタイル機能検証 ①

利用環境

➤ NomadWeb

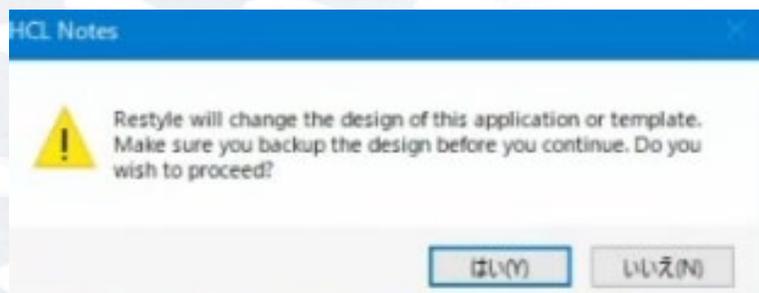
機能を利用するにはIDボードとSSL証明書が必要。

➤ Notesクライアント

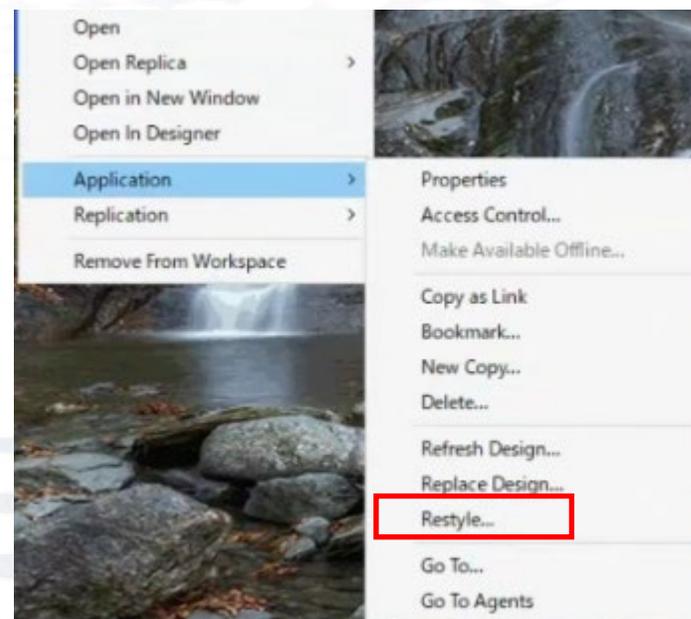
V12.0.2以降であれば、クライアント上で利用可能。設定は不要。

実行方法

- DBアイコンを右クリック>アプリケーション>リスタイルを選択。



- 確認メッセージ[はい]押下で実行。



リスタイル機能検証 ②



設定方法

▶ テーマの選択

スタイルの変更: Restyle1202 - Restyle1202.nsf

1 テーマの選択

2 マッピングの確認

3 設定の確認

テーマの色(T)

ニュートラルグレー

ニュートラルグレー

クリームトープ

シーブリーズ

青

カラフルなアクションバー(C) シンプル(S) 濃い枠線(D)

キャンセル 前へ(P) 次へ(N)

ニュートラルグレー

ニュートラルグレー

クリームトープ

シーブリーズ

青

ピンク

オレンジ

ライム

ティール

青

インディゴ

紫

リスタイル機能検証 ③

マッピングの確認

スタイルの変更: Restyle1202 - Restyle1202.nsf

1 テーマの選択

2 **マッピングの確認**

3 設定の確認

適切にスタイル設定されるように、ページまたはフォームのマッピングを確認します。アプリケーションにこの説明と一致しないページが含まれる場合、選択できません。

アプリケーションのタイトル
アプリケーションの名前を含むページまたはフォームを定義します。

名前付き要素	タイトル
ページ	pagetitle

アウトライン
エンドユーザーにアプリケーションのナビゲーション方法を提供するページまたはフォームを定義します。

名前付き要素	タイトル
ページ	page1

サーバー名
サーバーの名前を含むページまたはフォームを定義します。これはアプリケーションのタイトルに含まれていることもあります。その場合、選択できません。

名前付き要素	タイトル
ページ	pageserver

キャンセル 前へ(P) 次へ(N)



リスタイル機能検証 ④

➤ 設定の確認

スタイルの変更: Restyle1202 - Restyle1202.nsf

1 テーマの選択

2 マッピングの確認

3 **設定の確認**

テーブルの背景色のマッピング

行および列にプログラムで割り当てられるビュー内で使用される色は、テーマで定義された同様の色に自動的にマッピングされます。テーブルにスタイルを設定する方法を定義するには、以下のオプションから選択します。

- [マップ(M)] はテーブルの背景色をテーマで定義された同様の色にマッピングします。
例えば、既存の赤色をテーマで定義された赤色にマッピングします。
- [上書き(O)] は背景色をテーマの背景色と一致するように上書きします。
アプリケーションで、情報の伝達に色を使用せず、スタイル設定の選択としてのみ色を使用することが推奨されます。

テーブルの背景イメージ

- テーブルから背景イメージを削除(D)
アプリケーションで、アプリケーションのスタイルを設定するのに古いイメージを使用することが推奨されます。フォームで、情報をユーザーに伝達するのにイメージを使用することは、推奨されません。

キャンセル 前へ(P) スタイルの変更(R)

リスタイル機能検証 実行結果



実行結果

◆ Before

リスタイル2

#	テキスト
1	テスト1
2	テスト2

Server

ServerName

タイトル

テスト1

タイトル

◆ After

リスタイル2

#	テキスト
1	テスト1
2	テスト2

Server

ServerName

タイトル

テスト1

タイトル

HCL Domino 12.0.2検証

フルバックアップについて

仮説

- サーバー上のNotesデータベースをまとめて取得できる

検証内容

- サンプルとして、メールデータベースにドラフト文書を作成
- フルバックアップのサーバータスクコマンドを実行
load backup

実行結果

- サーバーのnsf,ntf,boxファイルが一括でバックアップされることを確認
- フルバックアップしたDBとサーバー上DBを比較の結果、ディスクサイズや更新日時に変化がないことを確認

The screenshot displays two side-by-side Windows File Explorer windows. The left window shows the file 'admin.nsf' located at 'C:\backup\nsf\Mocha\FULL\20230125101146\mail'. The right window shows the same file 'admin.nsf' located at 'C:\HCL\Domino\Data\mail'. Both windows have the 'Properties' dialog box open, showing the following details:

項目	サーバー上のDB (左)	バックアップしたDB (右)
ファイルの種類	HCL Notes database (.nsf)	HCL Notes database (.nsf)
プログラム	HCL Notes/Domino	HCL Notes/Domino
場所	C:\backup\nsf\Mocha\FULL\20230125101146\mail	C:\HCL\Domino\Data\mail
サイズ	17.5 MB (18,350,080 バイト)	17.5 MB (18,350,080 バイト)
ディスク上のサイズ	17.5 MB (18,350,080 バイト)	17.5 MB (18,350,080 バイト)
作成日時	2023年1月25日、19:12:04	2023年1月20日、19:36:31
更新日時	2023年1月25日、19:12:04	2023年1月25日、19:12:04
アクセス日時	2023年1月25日、19:12:04	2023年1月25日、19:12:04

HCL Domino 12.0.2検証

増分バックアップについて

仮説

- 前回バックアップ時との差分内容を文書単位で取得できる

検証内容

- フルバックアップの検証後、サンプルとして、メールデータベースにドラフト文書を追加
- 増分バックアップのサーバータスクコマンドを実行
`load backup -i`

実行結果

- 差分が発生したDBのみがバックアップされることを確認

名前	更新日時	種類	サイズ
mail	2023/01/25 19:21	ファイル フォルダ	
ddm.nsf	2023/01/25 19:21	HCL Notes database	5,632 KB
dominobackup.nsf	2023/01/25 19:21	HCL Notes database	2,088 KB
log.nsf	2023/01/25 19:21	HCL Notes database	2,088 KB

- 差分の文書だけでなく、全文書についてバックアップされることを確認

元々存在している文書

増分バックアップ前に追加した文書

HCL Domino 12.0.2検証

リストアについて

仮説

- リストア対象のNotesデータベースにある文書が、リストア先のNotesデータベースに復元される

検証内容

- ① サンプルとして、メールデータベースについて、増分バックアップの検証にて取得したバックアップからのリストアを実行
- ② リストア先に既にデータベースが存在する状態で、再度、増分バックアップからのリストアを実行

- ① Path name : リストアするNotesデータベースのパス
- ② Restore path : リストア先のファイルパス
- ③ Selected backup : リストア元となる対象のバックアップ

Restore Job

Main | Details

Status:	Draft
Errors/Warnings:	
Server name:	mocha/Coffee
① Path name:	mail\adminnsf
② Restore path:	restore <input type="checkbox"/> KeepSubDirs
Restore time select:	<input type="text"/> ローカルタイム
③ Selected backup:	2022/07/19_06:18:44_GMT
Recover point in time:	<input type="checkbox"/> Enable
Recovery time:	

HCL Domino 12.0.2検証



実行結果

① リストア先のファイルパスに対象DBのバックアップした時点での全文書が格納されていることを確認

② リストア先のファイルパスに、既にDBが存在するとリストアできずエラーとなることを確認

The screenshot shows the Domino Mailbox interface. In the left sidebar, the 'Inbox' folder is selected. The main pane displays a list of messages. Two messages are highlighted with a red box:

Subject	Date	Size
検証1:フルバックアップテスト	19:11	1K
検証2:増分バックアップテスト	19:26	1K

Below the message list, the 'Database' settings dialog is open. The 'Database' dropdown is set to 'admin'. The 'Server' is 'Mocha/Coffee' and the 'File Name' is 'restore#admin.nsf'. The 'Type' is 'Standard'. The 'Settings' section includes options for 'Archive Settings', 'Encryption', 'Replication Settings', and 'Replication History'. The 'Web Access' section is also visible, with options for 'Use JavaScript when generating pages', 'Require SSL connection', 'Disallow URL references', 'Allow HTML generation', and 'Disallow HCL Client Application Access'.

Error target database already exists

Restore Job

The screenshot shows the 'Restore Job' configuration window. The 'Main' tab is selected. The 'Status' is 'Error'. The 'Errors/Warnings' section is highlighted with a red box and contains the message 'Error target database already exists'. Other fields include 'Server name: Mocha/Coffee', 'Path name: mail#admin.nsf', and 'Restore path: restore' with a 'KeepSubDirs' checkbox.

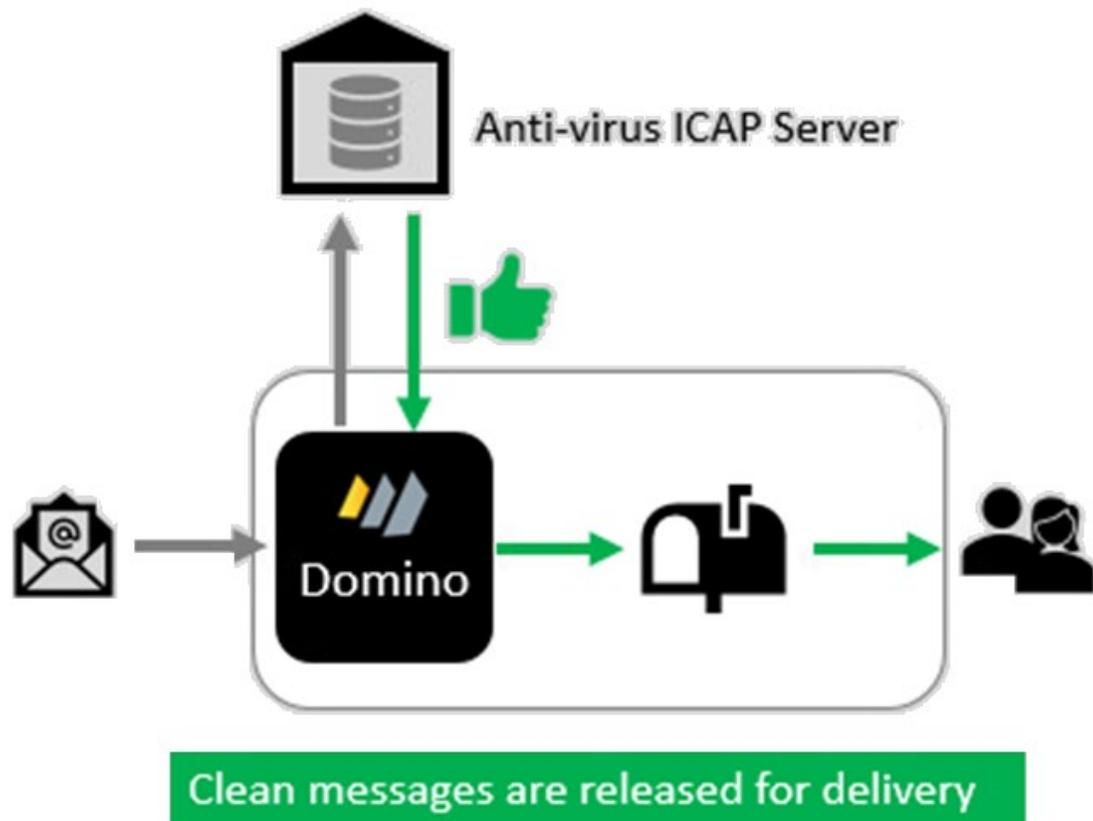
Field	Value
Status:	Error
Errors/Warnings:	Error target database already exists
Server name:	Mocha/Coffee
Path name:	mail#admin.nsf
Restore path:	restore <input type="checkbox"/> KeepSubDirs

HCL Domino 12.0.2検証



メール添付ファイルのウイルススキャン

添付ファイルのスキャン方法



メリット

- 強固なメールセキュリティにより、ウイルスのない環境を維持することができる
- ICAP対応のウイルス検知ソフトがあれば使用できる
→DOMINO対応でなくても可
- DOMINOサーバー内にインストール不要
→DOMINOの運用と切り離して管理することができる

デメリット

- ICAPサーバー用のポートを開ける必要がある
- ICAPサーバーに送信するため通信にかかる

HCL Domino 12.0.2検証 β版



メール添付ファイルのウイルススキャン(cscancfg.nsf)

Name	Type	Scan Server
clamd on docker desktop	ICAP	localhost

メールスキャンタスクの実行サーバー設定

Server

Main

Server name: WIN-0UUBICHCMV9/mshome

Configuration name: clamd on docker desktop

Status:

Logging level: diagnostic

Comments:

Administration

Administrators: Administrator/mshome

ウイルス検知後の各種設定

Basic | Mail | Scan Config

Scan and Log Options

Virus detected action: Discard message with notification

Quarantine action: Quarantine original message

Message Log option: Log attachments with viruses only

Log database: cscanlog.nsf

Quarantine database: cscanquarantine.nsf

Log retention (days): 365

Quarantine (days): 365

Mail Tag/ Virus Notification

Subject prefix scanned: [scanned]

Subject prefix virus found: [virus found]

Subject prefix message discarded: [virus discaeded]

Virus view icon:

Virus attachment text:

Body text message discarded: [discaeded virus here]

ウイルスが検知されたときの動作：メッセージを削除して通知

隔離時動作：オリジナルメッセージとして隔離

ログオプション：ウイルスが検知された場合のみログに記録

ウイルススキャンが実行されたことを件名の文頭に表示させる文字

ウイルスが検知されたときに件名の文頭に表示させる文字

メッセージを削除して通知するときに件名の文頭に表示させる文字

HCL Domino 12.0.2検証 β版



メール添付ファイルのウイルススキャン(cscanlog.nsf, cscanquarantine.nsf)

Scanned	FileName	MB/sec	Size MB	Sec	SHA1	Comp
1	OK					
66	Temporary Error					
66	WIN-0UUBICHCMV9/mshome					
4	Virus					
4	WIN-0UUBICHCMV9/mshome					
4	mail.box					
2022/07/19 13:28:33	このファイルはエイカーウイルスです.txt	0.0	0.0	0.0	3395856CE81F2B7382DEE72602F7988642F14140	403
2022/07/19 13:16:59	eicar.txt	0.0	0.0	0.1	3395856CE81F2B7382DEE72602F7988642F14140	403
2022/06/12 12:55:44	このフ					
2022/06/12 12:39:41	eicar.t					

Quarantine

Main Details

Message Information

Posted date: 2022/07/19 13:25

Subject: テストメール#1

From: Administrator/mshome

Sender: Administrator/mshome

Recipients: Ichiro Suzuki/mshome@mshome

Sent to: Ichiro Suzuki/mshome@mshome

Copy to:

Blind copy to:

このファイルはエイカーウイルスです.txt

[discaeded virus here]

HCL Domino 12.0.2検証 Drop2



メール添付ファイルのウイルススキャン

```
load mailscan
[03C8:0002-1404] 2022/06/28 15:21:44 MailScan: Domino MailScan started
Entry not found in index
[03C8:0002-1404] 2022/06/28 15:21:45 MailScan: Error reading settings from cscancfg.nsf : Entry not found in index
[03C8:0002-1404] 2022/06/28 15:21:45 MailScan: Domino MailScan: Exiting due to no ICAP configuration for this server
Entry not found in index
[03C8:0002-1404] 2022/06/28 15:21:45 MailScan: Domino MailScan Shutdown
-
```

検証不可

→ ウイルス対策ベンダーが提供しているICAPサーバーの設定がされていないため

【今後の研究会】

HCL社が他製品との連携を強化する方針であれば、製品間連携を研究する環境をどのように実現するか検討する余地がある。

ザ・ノーツ研究会

ご清聴ありがとうございました！



HCL Domino



HCL Notes



Notes Consortium